



▲首都圏の製造、建設、運輸・物流などの事業者約200人が出席した産業発信フォーラム（東京都千代田区の霞が関ビル）

# 企業集積の底力 市長がアピール 4市町が東京で産業発信フォーラムを開催（11/25）

## 新潟の高いモノづくり技術をトップセールス

新潟港の利用促進と企業誘致に向けた産業発信フォーラムを開催したのは、長岡市と新潟市、三条市、聖籠町。新潟港は経済成長著しい中国、ロシアなど環日本海圏の物流に大きな役割を期待され

ている港です。

一方、四市町の製造品出荷額の合計は、日本の四大工業地帯の一つである北九州市に匹敵します（グラフ参照）。

これらを踏まえ、四首長がそれぞれの地域の高い技術力や企業立地のメリットを、首都圏の企業に紹介しました。

## 貿易構造は今やアジアにシフト

フォーラムで講演した（財）日本総合研究所会長の寺島実郎さんは「貿易構造はアメリカの比重が減り、大中華圏・ロシアが伸びています。日本海側に製造・物流の拠点を作ることは重要」と指摘しました。

## 長岡に進出する企業のメリットはこれ



▲長岡市長

**1 高度な技術を誇る企業群**  
機械金属関連の多様な企業が勢ぞろい。質の高い個性的な技術を持つ企業が長岡に集積

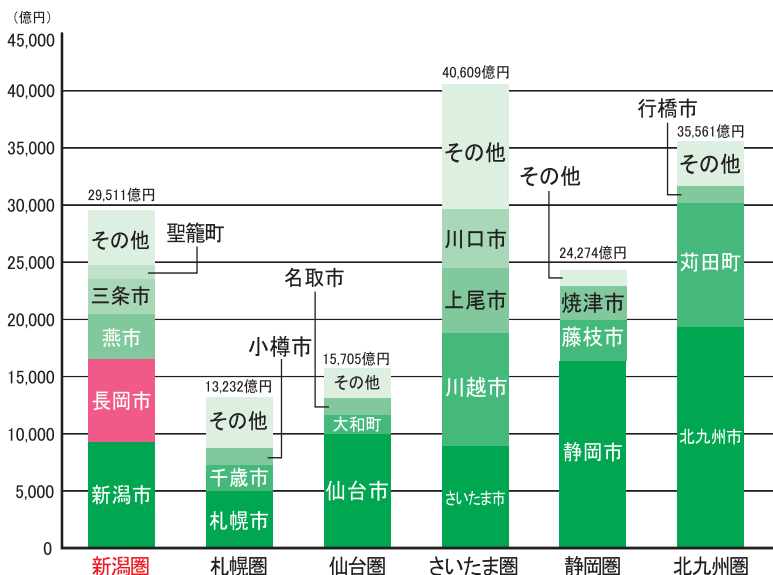
**2 研究開発支援体制の充実、豊富な人材資源**  
公設試験機関、産業支援機関が長岡に集中立地。市内の3大学1高専が質の高い人材を養成

**3 ロシアや中国への製品出荷も視野に、西部丘陵東地区は非常に有望な産業用地**

進出意向があれば、オーダーメイド造成で対応。大規模な企業立地にも応じることができ、景気変動に左右されない長期の開発が可能

☎企業誘致課 ☎39・2298

## 主な政令市（隣接市町村圏）の製造品出荷額



(注1) 各道県がまとめた平成18年工業統計調査(従業者数4人以上の事業所)速報値  
(注2) 政令市および政令市に隣接している市町村の出荷額を集計したもの

